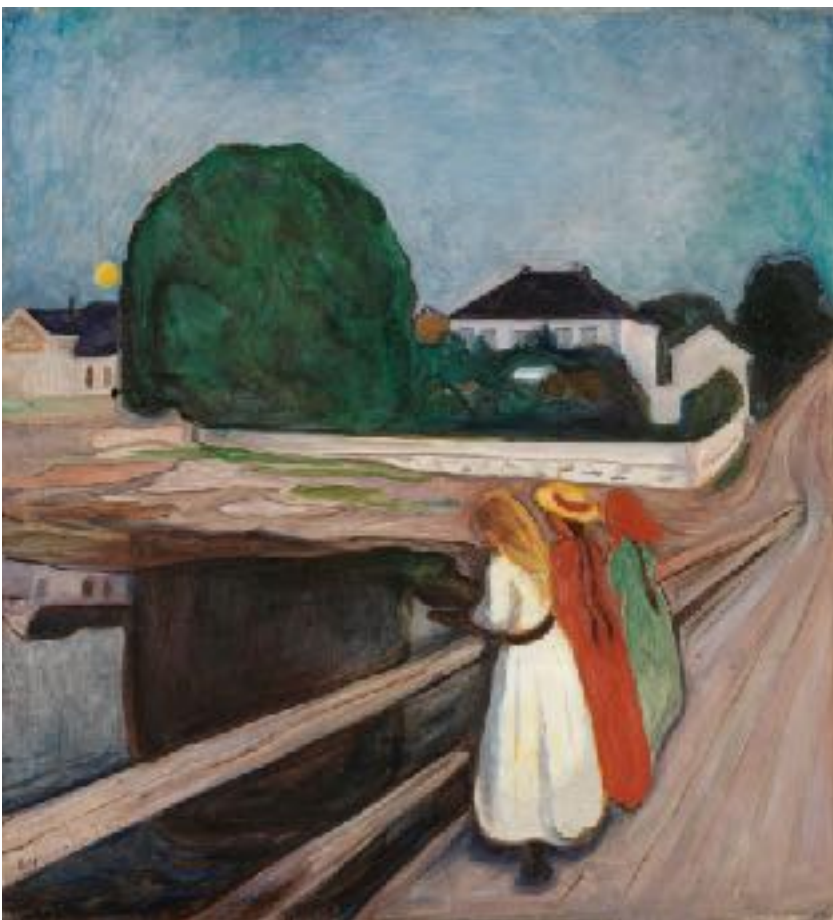


日時	2020年11月20日(金) 13~時16時 (180分休憩含む)
概要	INTO THE PICTURE ②
	某大学研究室ゼミ生に実施
場所	オンライン
参加者	10名
鑑賞作品	エドワルド・ムンク「栈橋の少女」The girls on the bridge 1901 https://www.nasjonalmuseet.no/samlingen/objekt/NG.M.00844

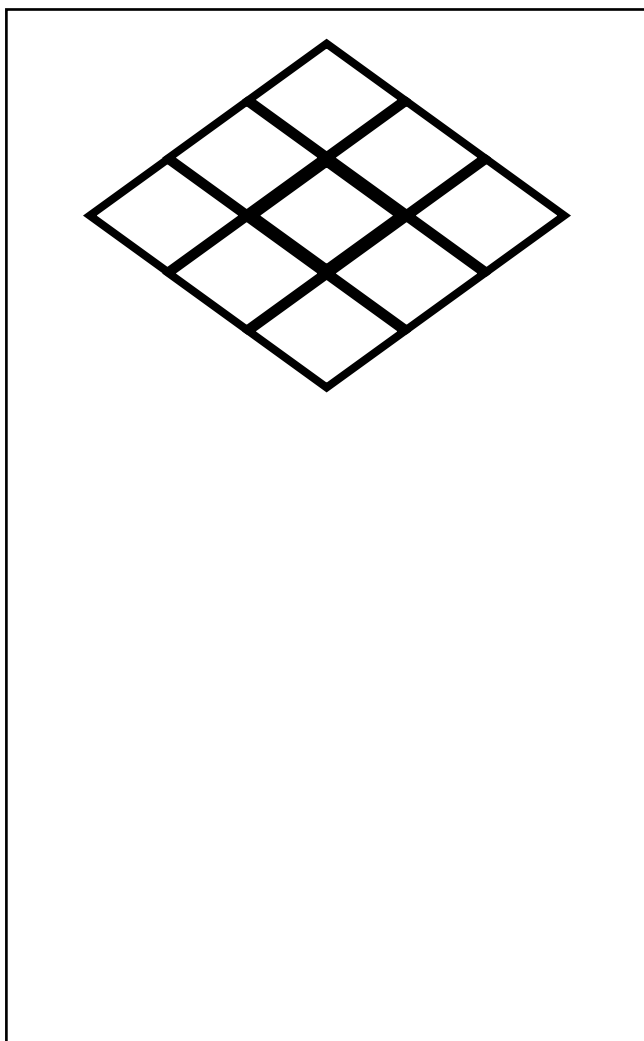


<参加者準備物>

- ・ペン・メモするための紙数枚
- ・50音シート（次ページ参照 データ送付 A4サイズ）
- ・落書韻シート（次ページ参照 データ送付 A4サイズ）

準備物

	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
		り		み	ま	に	ち	し	き	い
		る	ゆ	む	や	ぬ	つ	す	く	う
		れ		め	ら	ね	て	せ	け	え
ん	を	ろ	よ	も	わ	の	と	そ	こ	お



内容	詳細	時間	経過
事前準備			
レクチャー ①	挨拶・持ち物確認 待ちの時間 メモをとるもの+プリント2枚	10	10
	この後、PETIX上で2回このプログラムを実施したが、その際に以下の様なウォーミングアップを挿入した。 「へんかんじ」 自分の名前をひらがなで紙に書く。 そのひらがなをできるだけ漢字に変換する さとうゆう= 左 差 等 東 塔 党 砂糖 灯油 言 夕 有 優 …… 書き出した感じを全て並べて物語を作り、発表する。		
鑑賞	作品の掲載サイトを送り、鑑賞を始める https://static.wixstatic.com/media/dd851d_bd711155cf1e4ea6b280e2398f02ae69~mv2.jpg 自分の感じたことを、この後ペアで話し合ってもらうので、メモなどをする。 「ただ黙って見る」7分 気になる部分を見つける。後で発表してもらうので、考えたことをできるだけ書き出しておく。 「2つの言葉」5分 先ほどの経験、考えたこと、感じたことを、「2つの言葉」に集約して表す。 ひと繋がり文章になっていても、ただ言葉の羅列でも、意味的な関連がなくても良い。どこまでを2つとするかも参加者に一任する。 例) 「寒くて 暗い」「ガリガリ トクトク」「ただ ただ」 「とても長い道を ゆっくりと歩いた」	15	25
言葉にする	ペアになり、ブレイクアウトルームに分かれる。 ペアの1人が「話し手」、もう1人が「聞き手」になる。 「話し手」は7分間で、自分の感じたこと、考えたこと、「2つの言葉」を「聞き手」に伝える。 「聞き手」は自分の意見は言わず、ただその話をよく聞く。 「話し手」の話が、5分以内に終わった場合、 「聞き手」は、任意の質問をすることができる。 「聞き手」「話し手」を交代して、同様に対話する。	20	45
休憩	「2つの言葉」を各自チャットに書き込み共有する	10	55

<p>レクチャー 2</p>	<p>挨拶・鑑賞態度のおさらい これまでの鑑賞プログラムでの課題＝言葉と意味が直接的に繋がりすぎる。 遠回りすること。思考を飛ばすこと、言葉の因果からはなれることを試してみたい ＝ 言葉の道具的使用から、玩具的仕様へ 「韻」という、普段は意識しないバイアスによって、はからずも出てきてしまう言葉で、もう一度鑑賞を顧みてみたい。</p>	<p>5</p>	<p>60</p>
--------------------	---	----------	-----------

韻とは？を説明。

「韻とは？」

同一、もしくは似た音の響きを持つ言葉
母音 (a.i.u.e.o) が共通していること。

「韻を踏むとは？」

ある言葉同士の、2つ以上の母音が一致していること
かば Ka-ba さば Sa-ba たま Ta-ma
50音表の横の並びが同じ母音の言葉になっている。

=====
「韻文ソング 動物どうする？」を歌って、韻の響きに触れる。

カバ の かたさ が ヤバい
サイ の きアイ が でカイ
ノハラ の コアラ の ソファー
キリン が チキン の キッチンカー
ゾウサン と おボウサン の ソウダンかい
ライオン の タイオン が ダイモンだい
歌詞の韻を母音に分解してみる↑

=====

実際に韻を踏無準備。

「韻の踏み方」

①言葉を母音に変換する。

カバ= aa コアラ= oaa

②子音を変えるなどして、同じ韻の言葉を探す。(50音表を利用)

もしくは母音を口ずさんで、同じ響きの言葉を探す。

カバ= aa =幅・束・サバ・母・肩 コアラ= oaa =野原・怖さ・小腹

(特別ルール)」

◆少しはみ出してもOK

カバ= aa = やばい・サバンナ

かたさ が ヤバい =頭韻 きアイ が でカイ =脚韻

◆「ー・っ・ん」は無視してOK

カバ= aa = Lover・サワー

キリン= ii(n) =キッチン・キティー・Kick it

◆長い言葉は分けて考える

ハシビロコウ(aiioou) = aii+oou = 端に 寄ろう
= aii+ou = 藍色 どう？

*ぶっちゃけ音の響きが似ていれば、OK。

ハシビロコウ 歩み寄ろう 体調どう？

aiioou auioou aiouou

「韻」の練習

	<p>実践編</p> <p>3文字の動植物の名前を上げ、ひし形図形の中心に書き出す。また、その名前を母音に分解する。</p> <p>例) イルカ=iua</p> <p>同じ韻を踏む言葉を考え、空白を埋めてゆく。</p> <p>方法</p> <p>1：50音表で言葉をスライドさせる。スライドさせる言葉を変える、増やす。 2：母音を発音して、同じ響きの言葉を探す。 3：思いついた言葉から、更に派生を考える。（最初の言葉だけで考えない。）</p> <p>5分でできたところまでの数を確認する。（数が少ない人の韻を全体で考える。）</p> <p>③同じ韻の言葉を並べる。</p> <p>思いついた言葉を一つの文として、つなげてみる。 異なる世界がつながった文になる。（因果関係の繋がりが薄い世界になる） 意味がつながるところ、そうでないところ、つながるように思えるところ、付かず離れずな言葉と意味の関係を空中ブランコのように楽しむ。 *すべての言葉を使わなくても良い、考えながら言葉を変形させても良い。</p> <p>3分間でできたところまで、チャットに各自書き込んで、共有する。</p>		
制作	<p>鑑賞して書き出した「2つの言葉」を、先程同様に韻で展開する。更にそこから、一つの文章にまとめてみる。</p> <p>ただし、この制作の中でも、絵を見る時間は意識的に取ること。 「作った言葉を通して絵を見る」ことを必ず行うこと。</p>	15	110
共有	各自成果物をチャットに書き込む		
対話②	再びペアに分かれ、15分間でお互いの成果物や総括について自由に話し合う。 時間配分は各ペアで行う。	15	125
総括	全体で、完成した文章、感想などを共有 参加者1分でプレゼン、佐藤1分でレスポンス。 鑑賞作品について、軽く解説。	25	150